

「迎える」と決めた時から、その子はあなたの家族。
犬も猫も人も幸せになれるように
守って欲しい事があります。

- ルールやマナーを守り最期まで大切に愛情をもって。終生飼育は飼い主の義務です。
- 首輪と迷子札、マイクロチップも装着しよう。万が一の迷子や災害時にも役立ちます。そして迷子になった時はすぐに警察に届け出を！
- 猫は室内飼いで。交通事故や感染症等、家の外には危険がいっぱい。猫は室内でも工夫することで楽しく暮らせます。
- むやみな繁殖はしない。不妊手術をする。動物が安定した生活を送り、適切な頭数で飼育をする為に避妊、去勢手術はとても大切です。不妊手術は発情期のトラブルや問題行動を減らす他、病気の予防にもなり長生きにもつながります。

飼い主のいない猫のための不妊手術基金にご協力をお願いします。



Donation for cats

猫が好きひと。猫が嫌いひと。どちらの立場のひとの為に、
飼い主のいない猫(野良猫)がいなくなるように
不妊手術し「地域猫」として見守る事が大切と考えます。

その不妊手術代をサポートする基金をつくりました。

- この基金へのご寄付は、送金手数料以外全てを手術代として配分致します。
- 手術代の支援申込みは2020年春から、HPで受け付けます。
- 支援地域をまずは仙台市内に限らせて頂いてのスタートです。
*詳しくはHPをご覧ください。

cat&dog&me 飼い主のいない猫の不妊手術基金 寄付金口座

ゆうちょ銀行 店名 八ー八 / 店番 8 1 8 (普) 口座番号 4 3 2 3 9 1 5
名義 キャットアンドドックアンドミー

cat&dog&me HP ● <https://cat-dog-me.org>



犬と猫と人たちが 幸せな暮らしを 考えてみませんか？

大切な家族として暮す猫や犬がいる中、
つらい境遇で生きている犬や猫たちが
沢山いることをご存知でしょうか。
そんな現状を知ること、考えて、
そして、ほんのささやかでも
何か出来ることをはじめませんか？



cat&dog&me

artworks and design Kae Higuchi

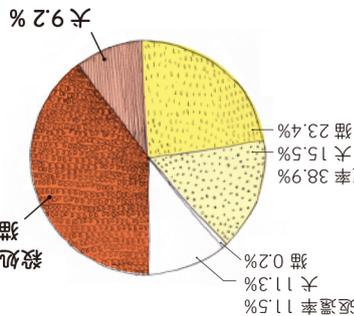
Take free

このフリーペーパーはHPよりダウンロード頂けます。
プリントや配布も自由です、宜しければご活用下さい。

cat&dog&meは幸せな犬や猫が増えたらいいなどの願いでチャリティー活動をしております。
愛護団体ではありませんので、保護や引き取りなどは行っておりません。

返還も譲渡もされず、残された約50%が殺処分に。
ネットショップに子犬や子猫がずらりと並び販売
される現状の反面、センターに収容される人の都合
で命を絶たれる犬や猫たちが、こんなにも沢山の
のです。そして、その殺処分のうち52.9%と、
半数以上は生まれて間もない子猫たちです。

そのうち幼猫 29,654頭
殺処分数 55,998頭
犬 10,424頭 猫 45,574頭



譲渡数 44,259頭 犬 17,646頭 猫 26,613頭
譲渡会や愛護センターが引き取り、次の生きる
チャンスを得てセンターを出た子たちは収容数の約39%
(犬の収容数のうち42%、猫の収容数のうち36%)

飼い主の元に帰れた犬猫はたったの11.5%。迷子になった
犬猫に迷子札やマイクロチップが付けられていないこと、
飼い主が見つけられない、また、猫は突然いなくなっても
「どこかで幸せに暮らしている」という思い込みから、
探さない飼い主が多いからではないでしょうか。

環境省統計資料による 平成28年度犬猫収容状況 収容数 113,799頭 犬41,175頭 猫72,624頭 (収容数のうち幼猫は45,827頭)

無責任な飼い主による飼育放棄や迷子、所有者がいないことで動物愛護センターや保健所に引取られた犬や猫は平成28年度、年間約11万4千頭。
そのうち、約5万6千頭がやむをえなく殺処分されています。H25年の法改正(動物愛護管理法)により引取の条件が以前より制限され、
数は減少傾向にあります。それでもゼロにはまだ程遠いのが現状。「引越先では飼えない」「経済的に苦しくなった」「高齢になり世話が大変」
また、「増えてしまった」「餌をあげている野良猫が子供を産んだ」など、引き取りを希望する相談は、動物愛護・動物管理センターに変わらず
多く寄せられ、その件数は以前より多くなってきたとも、手放す理由は様々ですが、それは全て「人間の都合」であり、命を軽視するモラル
の問題や、社会の歪を犬や猫たちが引き受けさせられているとも言えるのではないのでしょうか。人が中心のこの社会では、ペットたちの命
は私たちに委ねられています。人を含めた動物の「いのち」を大切に、優しい社会となるように、ひとりひとりが出来ることを始めてみませんか？

とても残念な事実をご存知ですか？

そのような犬や猫たちが毎年5万頭以上も殺処分されているという、

彼らは家族と同じような、かけがえのない存在です。
私たちの生活を様々な形で豊かにしてくれる動物たち。

それはまず『知る』ことも知れません。

私たちと共に暮らし、毎日を幸せにしてくれる犬や猫たちの為に出来ること、、、

